

草の根・人間の安全保障無償資金協力

「ムジンバ県エディンゲニ地域中等学校女子寮建設計画」 完工式

2018年5月30日



写真（左）：柳沢大使（右）が生徒と共に女子寮の完成を祝う様子

2018年5月30日、マラウイ国北部ムジンバ県にて、被供与団体である北部教育管区の主催により、草の根・人間の安全保障無償資金協力「平成27年度ムジンバ県エディンゲニ地域中等学校女子寮建設計画」の完工式が執り行われました。本式典には、学校関係者や地域関係者などが出席し、多くの方々が祝辞の言葉を述べました。

マラウイ国では、多くの女子生徒が中等教育へのアクセスに困難を感じており、それが中等教育を修了できない要因のひとつとなっています。学校への道程が遠く、継続して学校に通うことが困難だと感じているのです。エディンゲニ地域中等学校も例外ではなく、このような状況を改善するため、日本政府は136,498米ドルを北部教育管区に供与し、女子寮2棟の建設及び2段ベッド52台、マットレス112枚の調達を支援しました。

式典で柳沢大使は、多くの関係者が本案件に貢献したことを賞賛しました。例えば、ムジンバ県庁は女子寮で使用する水を確保するために井戸を掘削し、エディンゲニ地域中等学校はすべての給水タンクが設置できるよう給水タンク塔を増設し、コミュニティの人々は食事を提供するためのキッチンを建設しました。最後に柳沢大使は、すべての女子生徒がこの機会を最大限に活用し、懸命に勉学に励むこと、そして自身の能力開発に努め、コミュニティやマラウイ国全体に貢献できる人材となるよう激励しました。